

みおつくし料理帖2 花散らしの雨 高田郁



滯(神田金沢町)、伊助(父 塗師)、わか(母) 芳(天満一兆庵女将)
 嘉兵衛(死亡天満一兆庵)、佐兵衛(息子)
 富三(元天満一兆庵奉公人)
 伊佐三(長屋住人)ーおりょう
 種市(つる屋 神田 御台所町ー飯田町)
 おつる(亡き娘)、ふき、健坊(ふきの弟)
 孝介(口入屋)、りう
 小松原(つる屋の客)ー小野寺
 伊佐三(長屋の大工)ーおりょう、太一

野江(大阪淡路屋娘)ーあさひ太夫(翁屋)、菊乃
 佐右衛門(翁屋新吉原)、又次(料理番)
 永田源奇(医師 旅籠町)、陶斎(父 御典医)、かず枝(母)
 采女宗馬 料理屋登龍楼(日本橋と須田町)
 末松(元料理人)
 坂村道 嘉久(版元)
 清右衛門(戯作者 元飯田町)ーお百(女房)
 相模屋 紋次郎(房州 流山)、留吉(奉公人)